

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1726	課コード	0704	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 □経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	公園の整備	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	都市部・公園緑地課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	■我孫子 □天王台 □湖北	■新木 □布佐 □全市					
	⑤事業期間	令和2年度 ~			⑥担当職員数	2人 (換算人数)	0.18人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 23,855千円 (うち人件費 1,566千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無	部門別計画への位置づけ	(計画名) 緑の基本計画		
(2) 目的	施策目的・展開方向	公園・緑地が持つ機能に配慮し、市内に残る貴重な樹林地や城跡、古墳などの歴史的・文化的資源を活用しながら、市街地で公園が不足している一部の区域において公園の整備を検討します。また、誰もが安心して利用できるよう公園のバリアフリー化を進めるとともに、主要公園における遊具の充実を図り、子どもたち公園の不足している地域は、住民が有効に利用できる区域を選定し、公園整備を検討する。市民ニーズに即した公園となるよう整備を行う。			事業目的	根戸城址跡地や金塚古墳といった歴史的遺産を一体的に保全するため公園の整備を検討する。また、根戸地区など市街地で公園の不足している一部区域について公園の整備を検討する。					
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	公園候補地の検討・公園施設整備の検討 ・五本松公園用地取得 ・手賀沼公園の賑わいづくりのため、民間活力を活用したオープンカフェ設置 ・未利用公園用地の測量					
					当該年度活動結果指標	公園候補地の検討・公園施設整備の検討	単位	件	想定値 1 実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値 (6) 目標値		
当該年度	公園候補地の検討・公園施設整備の検討				直接	公園候補地の検討・公園施設整備の検討		件	0 4		
令和3年度	公園候補地地権者との交渉				直接	地権者の内諾		件	4		
令和4年度	地区の街区公園として利用してもらう				直接	公園整備の完了		件	4		
(7) 事業実施上の課題と対応	公園用地の選定と地権者の承諾				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	
		歴史公園(手賀沼文化拠点計画調整) 根戸地区街区公園の検討 南新木沖田公園の整備計画検討		歴史公園(手賀沼文化拠点計画調整) 根戸地区街区公園の検討 南新木沖田公園の整備計画検討 並木地区街区公園の整備検討 * 五本松公園契約書印紙代 10 * 五本松公園不動産鑑定手数料 902 * 五本松公園用地測量 2,200 * 五本松公園用地取得費 10,850 * 我孫子市手賀沼公園便施設設置予定者 32 * 手賀沼公園給水設置手数料 8 * 手賀沼公園樹木伐採業務委託 264 * 手賀沼公園測量業務委託 594 * 手賀沼公園実施設計業務委託 1,000 * 手賀沼公園整備工事費 6,000 * 手賀沼公園給水申込納付金 429			歴史公園(手賀沼文化拠点計画調整) 根戸地区街区公園の検討 南新木沖田公園の整備計画検討 並木地区街区公園の整備検討			歴史公園(手賀沼文化拠点計画調整) 根戸地区街区公園の検討 南新木沖田公園の整備計画検討 並木地区街区公園の整備検討	
		予算(決算)額	合計	0	合計	22,289	合計	0	合計	0	
		国庫支出金 補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
県支出金 補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
起債 充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
一般財源	0	0	6,289	0	0	0	0	0	0		
その他の財源 □特会 □受益 □基金 □その他	0	0	16,000	0	0	0	0	0	0		
換算人数(人)	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18		
正職員人件費	1,584	1,566	1,566	1,566	1,566	1,566	1,566	1,566	1,566		
嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
臨時職員賃金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	1,584	23,855	23,855	23,855	23,855	1,566	1,566	1,566	1,566		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1,584千円/件		23,855千円/件								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	根戸城址跡地などの歴史遺産を手賀沼沿いの周辺樹林地と一体的に保全する必要がある。根戸地区など市街地で公園の不足している地域の公園整備を検討する必要がある。並木地区街区公園や南新木沖田公園で地域の市民ニーズに即した公園となるよう公園の整備が必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		地域の意見をもとに公園候補地を検討していく。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		公園・緑地として自然環境を保全する。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (件)	目標値(b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要
	0	4	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	削減の内容		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	23,855	△22,271	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.02	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善案及び展開方向					